

第134回公立大学法人島根県立大学理事会議事要旨

日 時：令和7年5月12日（月） 13：27～14：55

場 所：島根県立大学浜田キャンパス会議室、出雲キャンパス大会議室
松江キャンパス大会議室

出席者：三島淳理事、藤田貴子理事、山下一也理事長、三島正司副理事長
林秀司理事、大森眞澄理事、岩田英作理事

【陪席：徳富悠司監事、本家泉衣監事】

欠席者：野津廣一理事

○第133回理事会議事要旨について、原案どおり承認された。

【審議事項】

- (1) 公立大学法人島根県立大学と島根県通訳案内士会との包括的連携に関する協定締結について
公立大学法人島根県立大学と島根県通訳案内士会との包括的連携に関する協定締結について、原案どおり承認された。
- (2) 本学大学院と国民大学校大学院（韓国）との学生交流協定ならびに学術交流協定の締結について
本学大学院と国民大学校大学院（韓国）との学生交流協定ならびに学術交流協定の締結について、原案どおり承認された。
- (3) 島根県立大学未来ゆめ基金の令和6年度事業報告について
島根県立大学未来ゆめ基金の令和6年度事業報告について、原案どおり承認された。
- (4) 島根県立大学未来ゆめ基金の令和7年度事業計画の変更について
島根県立大学未来ゆめ基金の令和7年度事業計画の変更について、原案どおり承認された。

【報告事項】

- (1) 島根県立大学の令和7年度の取り組みについて
島根県立大学の令和7年度の取り組みについて、資料に基づき報告された。
三島理事から、国際交流を進める上で、フィリピン、タイ、インドネシアに加えて、ベトナムとの交流機会も増やしていくべきとの意見があり、山下理事長から、重要であり検討していくと回答があった。

藤田理事から、学生の地域活動が、その学生の県内就職希望に繋がることがある為、大学として活動支援の充実が必要であるとの意見があり、山下理事長から検討をすると回答があった。また、学生が企業を選びやすい県内企業情報の提供方法を考えるべきとの意見あり、山口事務局長から、地元企業や商工団体との連携事業や、定期的な意見交換の場を設けており、意見を踏まえて取り組みを進めると回答があった。

- (2) 令和6年度卒業生の進路状況・令和7年度入学者選抜試験の状況について
令和6年度卒業生の進路状況・令和7年度入学者選抜試験の状況について、資料に基づき報告された。

以上